

ブドウやリンゴの着色促進技術の開発

1 目的

県内産ブドウやリンゴ等に発生している高温による着色不良を回避するため、LEDを用いた着色促進技術を開発する。

2 研究計画・試験方法等

- 1) ブドウ果房に対するLEDテープライトを用いた着色促進効果の検討
LEDテープライトを用いて、樹上の果房に、青色や赤色の光を照射し、着色促進効果を明らかにする。
- 2) リンゴ果実・ブドウ果粒に対する果実発色促進装置を用いた着色促進効果の検討
農研機構で開発された果実発色促進装置について、リンゴやブドウの着色促進効果を明らかにする。



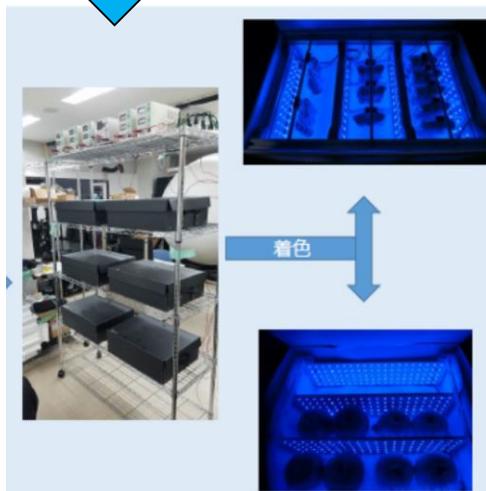
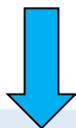
着色不良のブドウ果房

ブドウ収穫前果房への
青色または赤色LEDの照射



LEDテープライトの近接照射
(農業温暖化ネットHPより抜粋)

果実発色促進装置による収穫後
果実の着色促進(ブドウ、リンゴ)



(宇部興機(株)提供資料より抜粋)



着色不良果の減少により
商品化率向上

